



カメラリポート  
長門の話題  
5/1

早く食べたいなあ  
田屋なすの栽培体験

5月1日、仙崎小学校の5年生40人が総合学習で「田屋なす」の苗の植え付けを体験しました。「田屋なす」は昭和30年代に田屋地区で栽培されていた大型の茄子で、大きいものは800gにもなり、500g以上のもは「萩たまげなす」ブランドとして流通しています。仙崎小学校は県の食育実践モデル校の指定を受け、5年生は昨年からの田屋なすの栽培に挑戦しています。この日は、食育推進ボランティアの境田義晴さんの指導を受け、約30cmに育った苗を50株植えました。



カメラリポート  
長門の話題  
5/19~21

カヤッカーの海の祭典  
シーカヤックアカデミー

5月19〜21日、伊上海浜公園で「第8回シーカヤックアカデミー2006油谷湾」が開催され、全国各地から3日間で約150人近のシーカヤック愛好者が集いました。このシーカヤックの講習会は、海上と室内、陸上の3カ所でそれぞれ開かれ、参加者は実践ツーリングやシーカヤックの楽しみ方、スキルアップ向上、海難事故防止策などを学びました。また、21日には仙崎海上保安部と日本ライフセービング協会による海難レスキューの実演も行われました。平成16年から3回にわたって油谷湾で行われた同アカデミーも今年で最後。来年度は熊本県天草で行われる予定です。



カメラリポート  
長門の話題  
5/2~4

市内各地で声援  
萩往還マラニック

5月2〜4日、「山口100萩往還マラニック大会」が開催され、「マラニック250kmの部」では、全国各地から参加したランナーが長門市内を横断しました。市内各地に設置されたエイドステーションやチェックポイントなどでは、多くの市民がボランティアスタッフとして参加しました。日置地区西坂本集会所では、日置中学校の生徒や職員、仙崎みすゞ陸上クラブの団員などがスタッフとして参加。走り寄るランナーに「がんばってください!」と励ましの声を送っていました。



カメラリポート  
長門の話題  
5/21

第2回タグラグビー祭  
だ円球で交流の輪

5月21日、俄山多目的交流広場で長門ラグビーフットボール協会主催の「第2回タグラグビー祭」が開催されました。この日は、市内の小中学生から大人まで34チーム、約250人が参加。「小学生4・5年」、「小学生6年」、「大人男性」、「大人女性」の4ブロックに分かれてゲームを行いました。また、先生対児童と大津高校ラグビー部対長門ノースサイドクラブのエキシビジョンマッチも行われ大会に華を添えました。タグラグビーはラグビーのタックルを禁止し、腰に付けた2本のタグを取り合いながらゴールを目指すスポーツで、キックなどの難しい技術は必要なく、子どもから大人まで気軽に楽しめます。



カメラリポート  
長門の話題  
5/18

海岸環境美化に向けて  
漂着ゴミの現況視察

5月18日、松林市長ほか市関係部局の職員が、仙崎海上保安部の巡視艇「さざんか」で、海岸に漂着しているゴミの現状を視察しました。この日視察したのは、油谷俵島から三隅野波瀬までの海岸線。視察を終えた松林市長は「思っていた以上に多くのゴミがありました。『きれいな海を取り戻す』という強い気持ちで取り組みを進めていきたい」と話していました。市では、7月9日を「長門市海岸清掃の日」と定め、市民のみならずとも美化活動を進める予定です。